



よきかな若人



《新入生91名が入学！！》

穏やかな春の暖かさを感じる4月6日(木)に飯綱中学校の入学式が行われ、希望に満ちた91名の新入生を迎えることができました。

＜新入生代表古越佑奈さんのあいさつ＞より

中学校生活は、小学校とは変わることがたくさんあると聞き、今、私は期待と不安が入り混じっています。私が一番楽しみにしているのは、部活動です。2年生や3年生の先輩と関われる場で、上下関係などのコミュニケーションを学びながら、自分の好きなことに取り組んでいきたいと思っています。3年間全力でがんばります。

不安なことは勉強です。定期テストという小学校よりも範囲の広いテストがあると聞いています。テスト前だけでなく、日々の勉強をおこたらず、努力していきたいです。

勉強だけでなく、慣れないことや初めてのことが多く浮かび、不安だらけですが、小学校では経験したことがない学校祭などの行事もたくさんあります。自分の力を精一杯出し、悔いのない楽しい中学校生活になるようがんばります。先生方、先輩方よろしくお祈りします。

入学式で新入生代表の古越佑奈さんは、新しく始まる中学校生活に期待を膨らませながら、学習や部活動に一生懸命に取り組みたいという意欲と、何事にも自分の力を精一杯出し、悔いのない楽しい中学校生活になるようにしたいという思いを発表しました。こうした思いは古越佑奈さんだけでなく、91名の新入生すべてが抱いている思いだと思います。新入生のこれから始まる中学校生活への期待にこたえていけるように職員一同努力して参りたいと思います。

保護者の皆様や地域の皆様にもこれまでとかわらぬ飯綱中学校の教育活動に対するご理解とご協力をお願い申し上げます。



<入学式 馬島敦子教育長告示より> ～新入生への三つの期待～

みなさんのご入学をお祝いし、三つの期待を述べたいと思います。

一つ目。毎日、飯綱山と会話をしてください。・・・飯綱山は必ずみなさんの心を受け止めてくれます。そして、みなさん自身が、一時の流行や損得に左右されない、飯綱山のようにどっしりとした自分の軸を心の中に築いていてください。

二つ目。故郷飯綱町について学んでください。・・・みなさんは地域や地域の人たちに支えられて学校生活を送っていきます。その中で、地域の一員としての自分を見つける目を育ててください。

三つ目。自分を大切にしてください。・・・失敗もするし、欠点もあるけれど、それも含めて自分を好きになってください。自分が好きな人は家族や友だちを大切にできる人です。

みなさんは飯綱町の宝です。私たちは飯綱町の何よりも、みなさんのことを大切に思っています。そして、みなさんが豊かに賢く成長していくことを願っています。



<入学式 学校長式辞より>

～初心を忘れず、「自主・友愛・剛健」を心のよりどころとして過ごしてほしい～

91名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。いよいよ中学校生活が始まりますね。今日から皆さんは飯綱中学校の生徒です。在校生と先生方全員が、心からみなさんを歓迎します。

今、皆さんの瞳には希望の光が宿り、顔には「よし、やるぞ」という気持ちがあふれています。「初心忘るべからず」今日のこの感動と決意を忘れずに、大きく成長されるよう期待しています。

本校は、今年で、開校49周年を迎えます。飯綱山に見守られ、歴史と伝統を持つ中学校であるとともに、すばらしい施設設備を持つ、地域の皆様の熱い思いに支えられている学校です。本日から皆さんはその飯綱中学校の生徒です。本校では、「自主・友愛・剛健」を学校教育目標に掲げています。本校生徒は、この「自主・友愛・剛健」を常に意識し、勉強でも、運動でも、自分を鍛え、高めて、輝く自分磨きに努力しています。

「光陰矢のごとし」中学校の三年間はあっという間に過ぎてしまいます。しかし、その中で、たくさん経験をすることができます。ぜひ、皆さんにも今日から、この「自主・友愛・剛健」を心のよりどころとし、中学校生活を過ごしてほしいと願っています。



<希望を胸に新学期スタート>

入学式に引き続き、1学期の始業式が講堂で行われました。始業式では2年生、3年生を代表して外谷匠望さんと前田龍牙さんから1学期の決意発表がありました。

2学期始業式での学年代表の決意発表

2年 外谷 匠望 くん

僕が1学期がんばりたいことは、部活と勉強の両立、あいさつ、提出物の三つです。

一つ目は、勉強です。1年生の1学期の僕は、部活と勉強がしっかりできていて、テストの復習もできていました。しかし、1年生の終わりになってくるとテスト範囲が広くなり、テスト勉強などが間に合わなくなり、部活動を優先してしまいました。だから2年生では、テスト範囲は広くなると思いますが、部活動への気持ちは継続しながらしっかり勉強して、分からないところは先生や友達に聞いて分かるようにしていきたいです。

二つ目は、あいさつです。あいさつでは、部活の先輩や先生にしかあいさつができていませんでした。だから、部活の人たちや学校にいる先生や生徒のみなさん、地域の方々にもしっかりあいさつをしていきたいです。

三つ目は、宿題や提出物をしっかり出すことです。…(中略)…宿題を最後の日にためてやるのではなく、毎日こつこつと取り組んでやり、自分の力にしていきたいと思います。



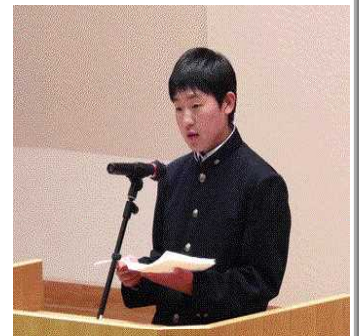
3年 前田 龍牙 くん

僕が2年生から3年生になり達成したい課題は三つあります。

一つ目は、生徒会です。3月には前年度の先輩が卒業し、いよいよ僕たちが最高学年として率先して励行する立場になりました。生徒会長をはじめとした人が、学校を盛り上げられるように、より一層努力し、一致団結した生徒会になるようがんばりたいです。

二つ目は、部活動です。…(中略)…6月に中体連の大会があります。今まで培ってきた技術や想いを全て出せるよう精一杯プレイしたいです。…(中略)…泣いても笑ってもこれが中学校生活最後の大会なので、今の自分に負けない気持ちで臨みたいと思います。

三つ目は、勉強についてです。3年生になれば、勉強が難しくなり、家での宿題の中身を充実させることや授業中の先生の話をしっかり聞いたり、内容をノートにまとめたりするということが今まで以上に行いたいです…(中略)…3年生は受験生でもあります。「受験は団体戦」といわれ、同じクラスの仲間と切磋琢磨して勉強に励むことが大切なんだと胸に刻んでやっていきたいです。



<始業式 学校長より> ～「夢と勇気を持ち、挑戦する」～

校長先生からは、1学期のスタートにあたり、次のようなお話がありました。

……みなさんには、学生の本文である勉強、部活動、生徒会活動など様々な場面で、いくつも努力目標を持ち、勇気を持ってそれに積極的に挑戦してほしいです。

その途中で失敗することもあるでしょう。しかし、それも貴重な大事な経験です。失敗を恐れては何もできません。「今こそが強くなる時、成長するときなんだ」と自分に言い聞かせて乗り越えていってください。

失敗を乗り越えて、「やった」「できた」という達成感、小さな自信を積み重ねる。その体験の積み重ねは、やがて大きな自信となって、かけがえのない自分を創っていくはずです。「夢と勇気を持ち、挑戦する」……。



登校日数207日の1年間が力強くスタートしました。私たちがどんなときでも見守ってくれている飯綱山を仰ぎ見ながら、一人一人が明確な目標を立て、そこに向かって努力し実践していきましょう。

<よろしくおねがいします> ~ この4月より、12名の職員が加わりました ~

小山 貴	校長先生	長野市立信更中学校より
出口 哲朗	教頭先生	長野県教育委員会スポーツ課より
小松美知子	先生	長野市立三陽中学校より
和田 茂久	先生	長野市立東部中学校より
鎌 秀樹	先生	長野市立若穂中学校より
西澤 明美	先生	長野市立鬼無里小学校より (栄養教諭)
南沢 東美	先生	長野県飯山養護学校より (養護教諭)
小林 亨	先生	長野市立川中島中学校より
山岸由美子	先生	長野市立川中島中学校より
山崎 亘	先生	長野市立大岡中学校より
田邊みずほ	先生	伊那市立伊那中学校より
古川紗也子	先生	信濃町立信濃小中学校より



<平成29年度飯綱中学校職員組織>

学 校 長	小山 貴	教 頭	出口 哲朗	教務主任	小林 隆
生徒指導	小林 幹夫	養護教諭	南沢 東美	事 務	霜鳥 由紀
事 務	宮澤 京子	図書館司書	中村 寿江	校務技師	山崎 克博
栄養教諭	西澤 明美	スクールカウンセラー	沼田 真理	A L T	Marianne Bella Topacio

学年	組	担 任	副担任	学年所属
1 学 年	1 組	伊藤 秀雄	田邊みずほ	稲田 理絵
	2 組	山崎 亘	古川紗也子	
	3 組	山岸由美子	小林 巧実	
2 学 年	1 組	小林 亨	月岡 早苗	峯村 章子
	2 組	花岡 将暢	渡辺さとみ	
	3 組	丸田 博	石坂 優子	
3 学 年	1 組	目黒 哲朗	青木 玲子	和田 茂久
	2 組	山浦 岳	馬島恵利子	
	3 組	荒井 和之	永井 信行	
特別 支援	かがやき	井上 文雄	酒井麻由美	小松美知子
	ふれあい	中山 浩子	鎌 秀樹	

○お知らせ

本校では、保健室、教頭が、いじめや体罰に関わる相談窓口となっております。今年度も子どもたちの人権を大切にした指導を、職員一同心掛けて参りたいと考えております。もし、お気づきのことやご心配なことがありましたらご連絡ください。また、長野県教育委員会でも、「学校生活相談センター」を設けています。電話、メールで相談できますので、下記まで連絡しご活用ください。

宛先 長野県教育委員会 「学校生活相談センター」
 電話：0120-0-78310 * 24時間受付 E-mail : gako-sodan@pref.nagano.lg.jp

文責 小林 隆

